

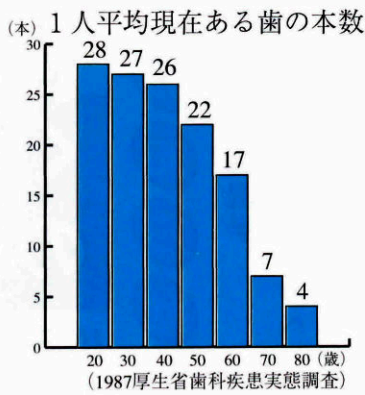
8020をめざそう

“80歳になっても、健康な歯を20本残そう”——これが「8020運動」です。

今、あなたの健康な歯は何本ありますか？

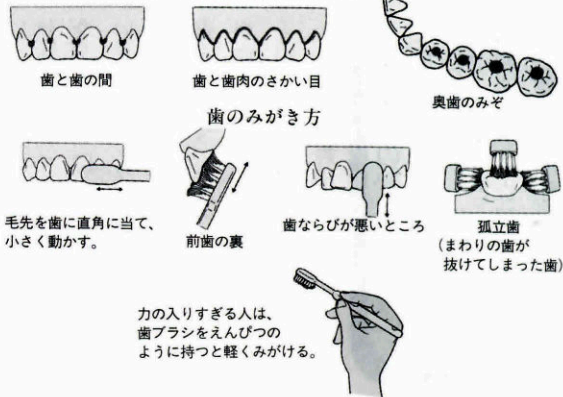
一生自分の歯で食べる。これが、結構難しいことなのです。

成人の歯は全部で28〜32本。その1本1本が大切な役割を果たしています。それが、60歳で平均17本、70歳では平均7本…。歳を重ねるごとに自分の歯が減っていくのはさびしいことです。



これはむし歯や歯周病によるもので、食後の歯みがきや歯科医での定期検診で防ぐことができます。痛くなつてから、歯がぐらぐらしてからではなく、定

みがき残しやすいところ



力の入りすぎる人は、歯ブラシをえんぴつのように持つと軽くみがける。

定期的に歯のチェックをし、8020をめざして自分の歯と永いつきあいをしていきましょう。
【11月8日、歯の健康フェア開催！】
 “やまぐち8020歯の健康フェア”が、11月8日(金)長門市健康づくりのつどいにあわせて、中央公民館を主会場に開催されます。歯をはじめとしたいろいろなコーナーがありますのでどうぞお楽しみに！
 平成8年歯の衛生週間標語
 『おいしいね かめる喜び みんなの幸せ』

ながと文化財めぐり

歴史を秘めた巨木 大歳神社のイロハモミジ



天然記念物

昭和58・6・1 (市指定)

真木の^{おとし}大歳神社境内に、大きなイロハモミジがある。

根もと付近の幹周り三メートル、高さ約十三メートル。地上二・三メートルの間で幹が三分に分かれ、支幹の周囲はそれぞれ一・七メートル、一・四メートル、一・三メートルある。イロハモミジは、イロハカエデ、タカオモミジなどとも呼ばれ、庭園などにも好んで植えられる。カエデの仲間ではいちばん大きくなる種類である。

このモミジは天明六年(一七八六)、鎌倉八幡宮から持ち帰ったという伝承があるが、そうであれば樹齢は二百年以上ということになる。近年とくに樹勢の衰えが目立ち心配されている。

表紙の説明

くじら型観光船「シータス」(80人乗り、全長約20m・19ト)が、5月27日、進水しました。

冷暖房完備の船内は、総ガラス張り、船上中央部には潮を吹き上げる仕組みもあり、夏休み前の就航に向け、運行訓練にも熱が入ります。

青海島巡りに夢をふくらませます。観光船の誕生です。

今月の納税
 市県民税第1期
 納付期限 7月1日

長門市長の資産公開

「政治倫理確立のための長門市長の資産等公開に関する条例」にもとづき、6月5日から長門市長の資産等報告書を総務課にて公開しています。

◆問い合わせ

総務課庶務係 ☎11112

市の人口(6月1日現在)

面積 152・38km²

人口 25,292人 (△1)

男 11,740人 (△2)

女 13,552人 (△10)

世帯数 8,827世帯 (△1)

()内は前月比